

学校だより

熱 沙

<発行>

令和4年11月30日

発行責任者：校長

和田 政男

学校は授業時数確保に苦勞しています。

日本の多くの小中学校の授業日数は200日前後。本校の今年度の授業日数は191日です。これには、以前200日程度の授業日数で計画を作りKHDAに申請したところ「多すぎる」(UAEの他の学校は180日程度)と認められなかったことがあり、それ以降、190日程度で計画しております。更に、UAEでは今年1月から週4.5日ワーキングデーが採用されたことで、週30時間の授業時数を確保したいところ、様々工夫しても週29時間しか確保できません。職員会議や校内研究会などを金曜の午後に行うことで年間の授業時数確保に努めておりますが、それでも年間15時間程度、前年度よりも少なくなっているはずです。

そのような状況の中で、不本意ながら音楽祭を取り止めました。これで準備や練習時間を考えると、10時間程度の授業時数を確保できたと思います。

しかし、ここ数年のコロナ禍の中での学校生活から、かつての日常を取り戻そうとするとき、子ども達に取り組みせたい活動はたくさんあります。読書ももっとさせたい。清掃活動を増やしたい。集会活動、他校との交流、校外学習、課外活動……。また、先生方の「働き方改革」の一環から、勤務時間を超えての子ども達の活動は困難である状況もあります。

間もなく、来年度の教育計画策定の時期を迎えます。授業時数確保の妙案を苦しみながら模索しているところです。

DJSの学力は？

中学部が10月に行った実力テストの集計結果が届きましたので紹介いたします。

日本の受験者平均を100としたときの本校の平均点は、全ての学年、全ての教科で日本の平均を上回っており、本校の学力実態の高さをうかがい知ることができます。

G9において社会、理科が全国平均並みとなっておりますが、多くの私立高校の受験科目に社会、理科が含まれないで、受験生であるG9の生徒は、国語、数学、英語に注力して勉強しているのであろうと想像します。

各学年とも英語の成績がずば抜けており、海外の日本人学校の強みが活かされているものと思います。

2018年(最新)、OECDが15歳の生徒を対象として実施した国際的な学力調査では、日本は79の国・地域の内、読解力が15位、数学的リテラシー6位、科学的リテラシー5位と、前回調査よりも順位を下げているものの依然として上位にあります。特に人口が1億人を超える国で、2000年にこの調査が始まって以来一貫して上位に位置している国は日本だけであり、日本の子ども達の学力の高さを証明しております。本校の生徒達はその日本よりも高い学力を示しているということです。

なお、小学部は、日本と比較できるテストは行っておりません。

<G9>					18/Oct/2022実施		
	国語	数学	英語	社会	理科	3科計	5科計
DJS	77.6	68.9	87.9	55.7	68.8	234.3	358.8
日本全受験者	72.3	53.6	58.2	53.3	66.5	184.1	303.9
日本を100としたときのDJSの割合	107.3	128.5	151.0	104.5	103.5	127.3	118.1
<G8>					18/Oct/2022実施		
	国語	数学	英語	社会	理科	3科計	5科計
DJS	72.6	66.8	85.5	74.6	55.1	224.9	354.6
日本全受験者	52.3	50.1	51.0	50.8	40.0	153.4	244.2
日本を100としたときのDJSの割合	138.8	133.3	167.6	146.9	137.8	146.6	145.2
<G7>					18/Oct/2022実施		
	国語	数学	英語	社会	理科	3科計	5科計
DJS	73.8	69.8	80.5	62.1	65.9	224.0	351.9
日本全受験者	65.1	56.8	52.6	42.0	44.4	174.5	260.9
日本を100としたときのDJSの割合	113.4	122.9	153.0	147.9	148.4	128.4	134.9

ナショナルデー集会

12月2日はUAEのナショナルデーです。DJSでは、以前よりアラビア語の学習の成果を発表するアラビック集会を行っておりましたが、昨年、アラビック集会を「連邦結成50周年記念集会」として行い、今年度からは「ナショナルデー集会」として行うことにしました。

11月30日のナショナルデー集会には、多くの児童・生徒がアバヤやカンドゥーラ、UAEの国旗にちなんだ服装などで参加し、アラビア語での発表やダンスを披露し、UAE国歌を元気に歌いました。